

第32回技術研究発表会 梗概 <Ⅱ報告>

D. プロジェクト・技術報告

【HP掲載No.D01】

発表No.	D01
タイトル	羽田イノベーションシティにおけるスマートシティの社会実装 - 「3D K-Field」による空間情報データ連携基盤の構築と活用 -
所属・名前	鹿島建設株式会社 田中 宏幸 加藤 篤史 忽那 知輝
キーワード	①スマートシティ ② デジタルツイン ③ BIM
<p>羽田空港に隣接する羽田イノベーションシティは、国交省のスマートシティ先行モデルプロジェクトに選定されている。スマートシティの実現にあたって、鹿島建設が開発・提供する「3D K-Field」（BIMを活用したデジタルツイン技術）をベースとして、本対象区域全域を空間情報化し、情報のプラットフォームとすることで、様々なデータを統合・可視化・分析することが可能な「空間情報データ連携基盤」を構築した。</p> <p>このプラットフォームを活用して、地域が抱える課題を解決するために、スマートロボティクス・スマートモビリティ・スマートツーリズム・スマートヘルスケアの実証（一部実装）を行った。</p> <p>本発表では、羽田イノベーションシティにおけるスマートシティ実現に向けた取組み全般について紹介する。</p>	